

議事録

会議名	第2回 ニセコ町立北海道ニセコ高等学校魅力化検討委員会
日時	令和4年(2022年)11月11日 13:30~15:30
場所	ニセコ町役場 3F 町民ホール
参加者	委員: 赤間会長、篠原副会長、前野委員、高井委員、本間委員、岡田委員 オブザーバー: 北海道教育庁後志教育局教育支援課 福本課長 事務局: 片岡教育長、阿部課長、佐々木係長、荒川主事
議事	(1) 第1回検討委員会の振り返りと確認事項について (2) 8月22,23日 第1回高校視察の振り返り (3) 研究協議(魅力ある学科等について) (4) ニセコ高等学校寮検討専門委員会について
説明意見	(1) 第1回検討委員会の振り返りと確認事項について 説明 ・過年度の生徒の就職、進学実績や資格取得状況、令和2年度アンケート実施結果を提示。 意見 ・ニセコ高校は、本アンケート結果を踏まえた今後のニセコ高校の方針を保護者に伝えるべき。 (2) 8月22,23日 第1回高校視察の振り返り 説明 ・各視察先の概要を説明。 意見 ・総合学科の選択科目の幅広さが魅力なので、小規模校であるニセコ高校として、どこまで総合学科のメリットを活かせるかが重要だと思う。 ・既存のコースを活かしつつ総合学科へ転換し、今まで対応できなかった進学に対応することは、普通科や専門学科ではできないため、参考にすべきである。 ・学校PRにSNSを活用すべきである。 ・遠隔授業配信をニセコ高校で受けるために、道立と町立の壁や制度の問題があるものの、国や道に対して要望を挙げていく必要がある。 (3) 研究協議(魅力ある学科等について) 説明 ・委員より、道教委等の資料を参考に、総合学科と学科転換に関する情報の提供。 意見 ・総合学科に転換するのであれば、保護者や町民へ説明する機会(町民講座など)を設け、系列などについて意見等をもらう必要があると思う。 ・高校では、1年次の夏頃に科目選択を行う必要があり、生徒が適切に進路決定を行えるようにするためには、中学校でキャリア教育を先行して行うべき。 ・総合学科へ転換した場合のカリキュラム事例を事務局が提示し、具体的に意見交換したい。 (4) ニセコ高等学校寮検討専門委員会について 説明 ・「寮検討専門委員会」の進捗状況を報告。また、寮生以外が利用できる地域交流等を目的とした付加価値を付けるべきか等について、検討委員会の考えを聞いて欲しいとの要望があったことについて説明。 意見 ・付加価値を付けることに賛成だが、寮生の安全を第一として検討すべき。 ・本委員会等で検討するニセコ高校の魅力化に合わせた地域交流ができる施設が良い。
決定事項	・総合学科のカリキュラム事例を第3回検討委員会で提示する。 ・寮は寮生以外が利用できる付加価値を付ける方向で検討する。